

平成 30 年 5 月 15 日

各大学長
各大学工学部長
各大学理学部長 殿
各大学理工学部長
各関係機関長

弘前大学教育研究院自然科学系長
佐々木 長市
(公印省略)

理論宇宙物理学分野准教授の公募について(依頼)

時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび本学系安全システム工学領域では、下記要領により理論宇宙物理学分野の准教授を公募することになりました。つきましては、関係各位に周知くださいますようお願い申し上げます。

なお、本件は、本学ホームページの教員公募情報

(http://www.hirosaki-u.ac.jp/employment_information.html)にも掲載しております。

記

1. 募集人員 准教授1名(任期なし)
2. 所属 自然科学系 安全システム工学領域
3. 専任担当 理工学研究科(理工学部数物科学科兼任)
4. 専門分野 理論宇宙物理学
5. 担当科目
学 部: 宇宙物理学、専門分野に関連する数物科学科開講のその他専門教育科目、数物科学科物質宇宙物理学コースの全教員担当科目、卒業研究など
大学院: 専門分野に関連した科目、研究指導に関連した科目など
教養教育科目: スタディスキル導入科目、自然・科学科目群など
6. 応募資格
 - (1) 博士の学位を有する方
 - (2) 大学院博士前期課程・後期課程において教育研究指導ができる方
7. 着任時期 平成30年10月1日以降のできるだけ早い時期
8. 選考方法
 - (1) 書類選考
 - (2) 候補者による発表(これまでの研究と今後の教育研究・社会貢献について)と模擬講義
 - (3) 候補者に対する面接
9. 提出書類
 - (1) 履歴書(高等学校卒業以後の履歴を記載したもの、写真貼付)
 - (2) 研究業績リスト(査読付き論文及び全文査読付き国際会議プロシーディングス、総説または解説、著書、招待講演、登録特許、受賞などに分類)
 - (3) 主要論文の別刷またはコピー(5編)

- (4) 外部資金獲得状況（外部資金の種類、名称、金額、代表者／分担者の別）
- (5) これまでの教育・研究及び社会貢献の概要（A 4 判 1 枚程度）
- (6) 今後の教育・研究及び社会貢献に関する抱負と計画（A 4 判 1 枚程度）
- (7) 照会可能者 2 名の氏名と連絡先（連絡先住所、電話番号、E-mail アドレス）
- (8) 応募者の連絡先

10. 応募期限 平成30年6月21日(木)(必着)

11. 書類送付先

〒036-8561 青森県弘前市文京町3番地

弘前大学大学院理工学研究科 総務グループ(総務担当)宛

※封筒に「教員応募書類(理論宇宙物理学分野准教授)在中」と朱書きし、簡易書留、レターパック、EMS、その他法令で認められる送付方法により、送付記録の残る方法で送付して下さい。

12. 問合せ先

〒036-8561 青森県弘前市文京町3番地

弘前大学大学院理工学研究科 総務グループ(総務担当)

電話:(0172)39-3503、ファクス:(0172)39-3513、メール: jm3505@hirosaki-u.ac.jp

備考

- (1) 数物科学科には、教育コースとして数理科学コース、物質宇宙物理学コース及び応用計算科学コースの3コースがあります。
- (2) 今回公募する教員には、素粒子論的宇宙論に関する理解に基づいて、重力波・ブラックホールについての新しい知見に関する教育・研究に取り組んでいただける方を望みます。
- (3) 弘前大学では、担当の授業科目が教職認定科目に相当する場合、所属が「自然科学系安全システム工学領域」の他に、「教員養成部門」にも所属することになります。
- (4) 面接の際の旅費は応募者の負担とします。
- (5) 応募書類は原則として返却いたしません。
- (6) 採用後の給与については、弘前大学で規定する年俸制が適用されます。（ただし、任期付きではありません）
- (7) 弘前大学は男女共同参画を推進しています。業績及び資格等に関わる評価が同等と認められる場合には女性を優先的に採用します。面接時の交通費支援を含む支援策については、男女共同参画推進室ホームページ(<http://www.equ.hirosaki-u.ac.jp/equality/>)をご覧ください。

以上